

● 不動産業の動向

		前月比
不動産業景気動向指数 (DI) <sup>*1</sup>	23.5 p	1.6 p ↑

		前年同月比
不動産業の倒産状況 <sup>*1</sup>	5 件	△ 73.7 % ↓
負債総額 <sup>*1</sup>	981 百万円	△ 85.4 % ↓

● 新設住宅着工数

		前年同月比
新設住宅着工・総数 <sup>*2</sup>	63,682 戸	△ 12.3 % ↓
持家	19,696 戸	△ 20.7 % ↓
貸家	24,040 戸	△ 8.1 % ↓
分譲	19,602 戸	△ 7.6 % ↓
内マンション	9,137 戸	△ 0.3 % ↓

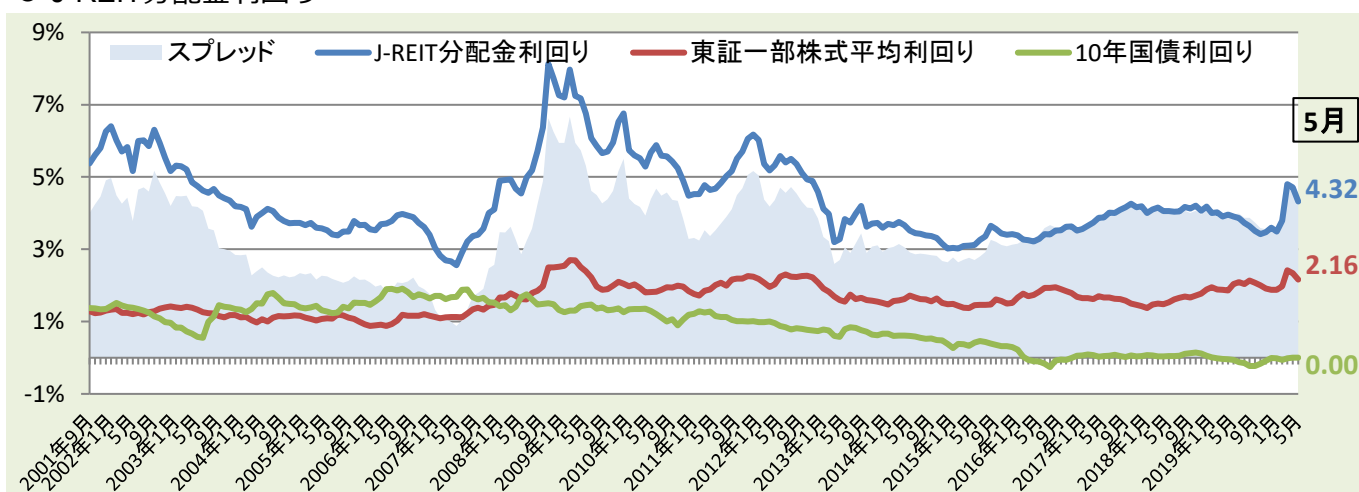
● マンション市場の動向

		前年同月比
新築・供給戸数 (首都圏) <sup>*3</sup>	393 戸	△ 82.2 % ↓
[契約率]	[72.3%]	12.3 p ↑
平均価格	6,485 万円	6.4 % ↑
新築・供給戸数 (近畿圏) <sup>*3</sup>	214 戸	△ 84.6 % ↓
[契約率]	[50.0%]	△ 17.7 p ↓
平均価格	4,286 万円	3.2 % ↑
中古・成約件数 (首都圏) <sup>*4</sup>	1,702 戸	△ 38.6 % ↓
平均価格	3,296 万円	△ 0.9 % ↓
[㎡単価]	[52.0万円]	0.4 % ↑
中古・成約件数 (近畿圏) <sup>*4</sup>	790 戸	△ 32.1 % ↓
平均価格	2,055 万円	△ 7.6 % ↓
[㎡単価]	[30.2万円]	△ 8.5 % ↓

● オフィス市場の動向

		前年同期比 (賃料) / 前月比 (空室率)
オフィス賃料 (都心5区) <sup>*6</sup>	22,836 円	6.7 % ↑
オフィス空室率 (都心5区) <sup>*6</sup>	1.64 %	0.08 p ↑

● J-REIT分配金利回り <sup>\*7</sup>



不動産業の業況感は前月比 1.6p改善し 23.5pとなった。景気判断の分かれ目の 50を 20ヶ月連続で下回った。

新設住宅着工数は、10ヶ月連続で前年 同月比減。

首都圏の新築マンション供給戸数は、 前年同月比 82.2%減 (9ヶ月連続で 減)。契約率は、72.3%。平均価格は同 6.4%上昇 (2ヶ月連続で上昇)。

近畿圏の新築マンション供給戸数は、 同 84.6%減 (2ヶ月連続で減)。契約率 は、50.0%。平均価格は同 3.2%上昇 (3ヶ月連続で上昇)。

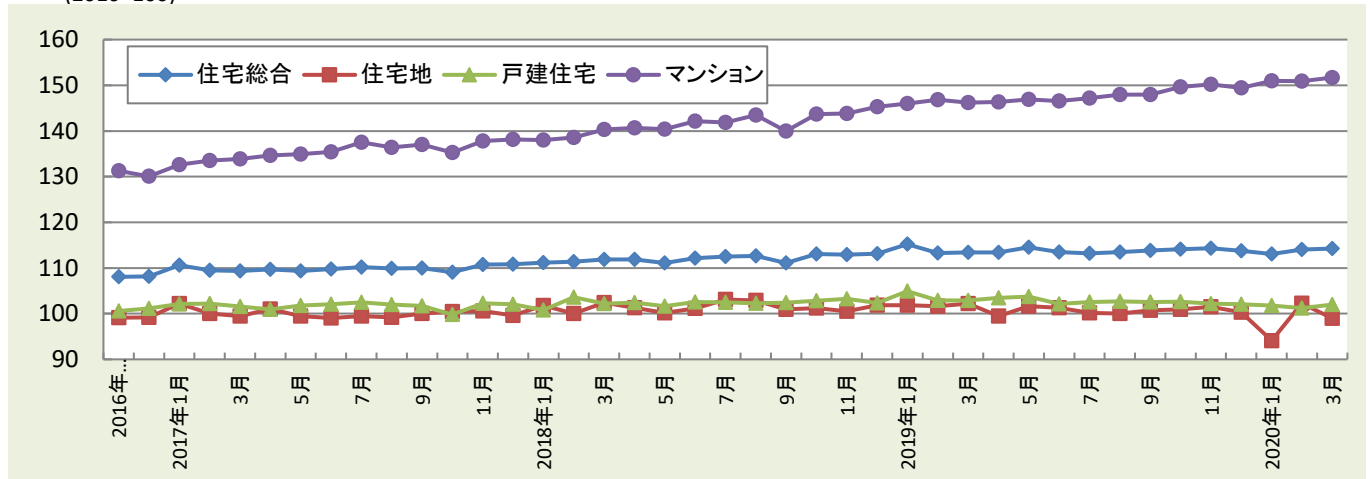
首都圏の中古マンション成約件数は 前 年同月比 38.6%減 (3ヶ月連続で減)。

近畿圏の中古マンション成約件数は 同 32.1%減 (8ヶ月連続で減)。

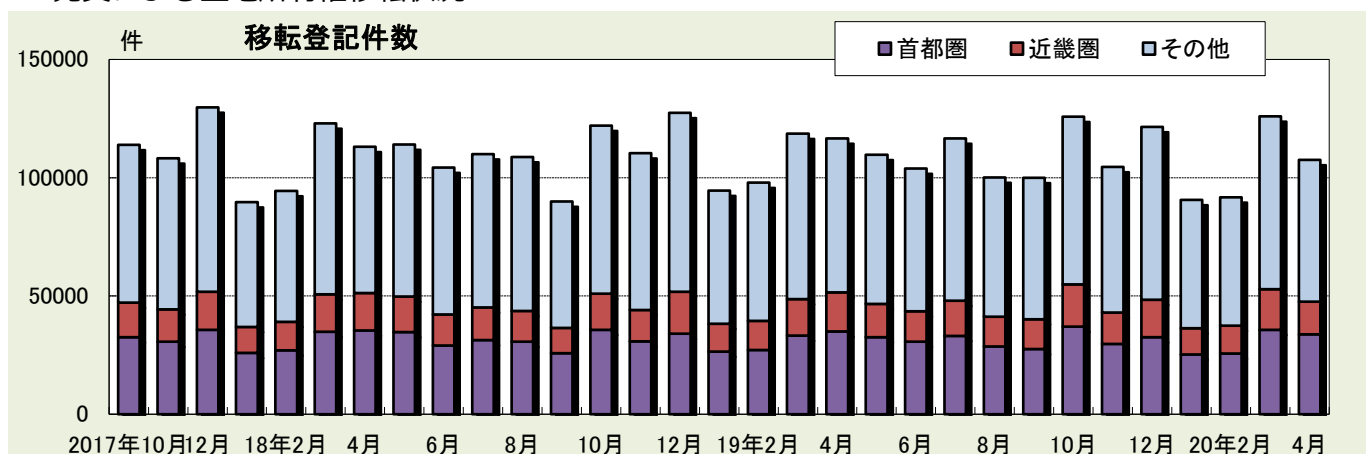
都心5区のオフィス賃料は 74ヶ月連続 で前年同月比上昇。オフィス空室率は前 月比0.08p上昇の 1.64%。

● 不動産価格指数<sup>\*2</sup>

(2010=100)



● 売買による土地所有権移転状況<sup>\*8</sup>



\*1 帝国データバンク (DIは0～100、50が判断の分かれ目)

\*2 国土交通省

\*3 不動産経済研究所

\*4 不動産流通機構

\*5 アットホーム

\*6 三鬼商事

\*7 不動産証券化協会、東京証券取引所、財務省 (スプレッド = J-RIET分配金利回り - 10年国債利回り)

\*8 法務省

[今月の不動産経済](#)

[時系列データ \(excel\) ダウンロード](#)